

# 第8回山梨県高等学校審議会

## 資料編

○資料①	
・平成23年度高校改革アンケート	… 1
○資料②	
・出身地域と同じ地域の高校に進学した生徒の割合の推移	… 20
○資料③	
・学区等に関する全国的状況	… 21
○資料④	
・前期募集の結果概要	… 22
○別冊	
・平成25年度山梨県公立高等学校入学者選抜 「教育方針、志願してほしい生徒像、前期募集選抜方法」	

## 高校改革アンケート

## I 調査の概要

## 1 調査の目的

県下の中学生、高校生、保護者及び中学校・高等学校教員の高校改革等に対する考えや意見を把握し、今後の高校改革推進のための資料を得ることを目的とする。

## 2 調査内容と項目数

- (問1) 高校選択の理由 (問2) 在籍する高校の満足度 (問3) 普通科に期待すること  
 (問4) 専門学科に期待すること (問5) 総合学科に期待すること (問6) 定時制に期待すること  
 (問7) キャリア教育の推進に求められること (問8) 希望(在籍)高校の設置地域  
 (問9) 高校への通学時間 (問10) 高校の再編整備 (問11) 全県一学区制度  
 (問12) 入試日程 (問13) 前期募集制度 (問14) 前期募集の募集率  
 (問15) 前期募集への出願1 (問16) 前期募集の準備期間 (問17) 前期募集への出願2  
 (問18) 前期募集への出願3

## 3 調査対象

- (1) 中学3年生地域の偏りなく抽出した中学校(32校)の1学級全員  
 (2) 高校1年生県立高校(全日制28校及び定時制8校)及び甲府商業高校の1学級全員  
 (3) 保護者(1)～(2)の生徒の保護者  
 (4) 教員(1)の中学の全学年クラス担任及び(2)の高校の全学年クラス担任

## 4 調査方法

## 5 調査時期平成24年1～2月実施

各学校を通じて調査票を配付のうえ実施

## 6 回収結果

調査対象者	配付数(人)	回収数(人)	回収率
中3生徒	1065	1040	97.7%
中3保護者	1064	945	88.8%
中学校教員	390	388	99.5%
高1生徒	1212	1207	99.6%
高1保護者	1209	1159	95.9%
高校教員	603	603	100.0%
合計	5543	5342	96.4%

※結果はホームページにも掲載されています

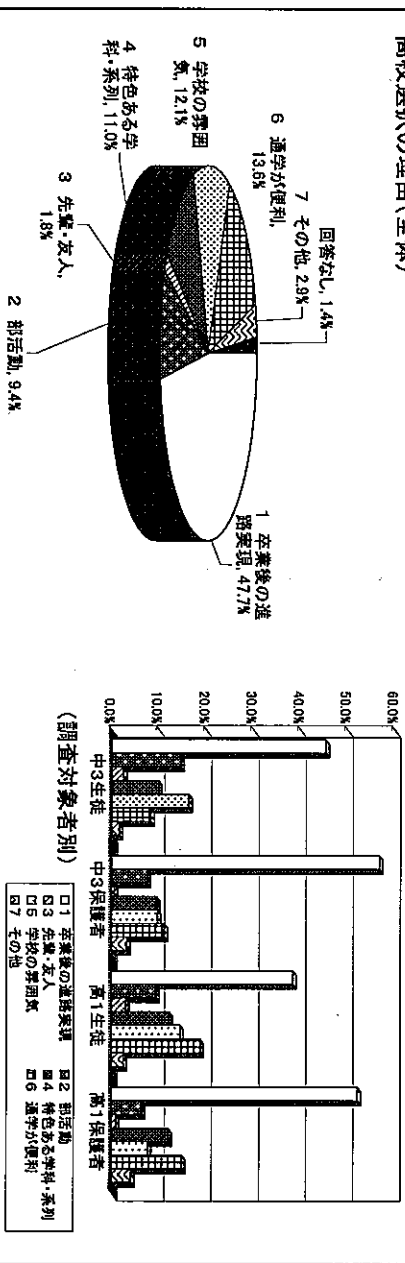
II 調査結果

問1 中学生、高校生の皆さんとその保護者の方にお聞きます。  
 高校を選ぶとき、何に重きを置きますか。(置きましたか。)  
 (つぎの中から1つ選んでください。)

- 1 卒業後の進路実現
- 2 部活動
- 3 先輩・友人
- 4 特色ある学科・系列等
- 5 学校の雰囲気
- 6 通学が便利
- 7 その他

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		高1生徒		高1保護者		合 計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 卒業後の進路実現	472	45.4%	537	56.8%	464	38.4%	604	52.1%	2,077	47.7%
2 部活動	152	14.6%	71	7.5%	114	9.4%	74	6.4%	411	9.4%
3 先輩・友人	26	2.5%	6	0.6%	36	3.0%	11	0.9%	79	1.8%
4 特色ある学科・系列	104	10.0%	90	9.5%	147	12.2%	139	12.0%	480	11.0%
5 学校の雰囲気	170	16.3%	92	9.7%	175	14.5%	90	7.8%	527	12.1%
6 通学が便利	87	8.4%	106	11.2%	226	18.7%	173	14.9%	592	13.6%
7 その他	17	1.6%	30	3.2%	30	2.5%	48	4.1%	125	2.9%
7 回答なし	12	1.2%	13	1.4%	15	1.2%	20	1.7%	60	1.4%
計	1,040		945		1,207		1,159		4,351	

高校選択の理由(全体)



中3・高1生徒とその保護者に、高校を選択する際、何に重きを置くか尋ねた。

- 全体の傾向
  - ・「進路実現」と回答した比率が最も高く47.7%であり、以下「通学が便利」13.6%、「学校の雰囲気」12.1%、「特色ある学科・系列」11.0%の順で、例年と同様の傾向である。
- 調査対象者別
  - ・全ての調査対象者で「進路実現」と回答した比率が最も高く、生徒よりも保護者の方が高校選択時に、就職や進学を重視している傾向があり、特に中3保護者は56.8%と高くなっている。
  - ・高1生徒及びその保護者は、「通学が便利」と回答した比率が、中3生徒及びその保護者よりも高くなっている。
- 学科別
  - ・単位制普通科、専門教育学科、工業科の高1生徒において、「進路実現」と回答した比率が50%を超え、他の学科より高くなっている。また、高1保護者で「進路実現」と回答した比率は、単位制普通科、工業科で高くなっている。
  - ・普通科の高1生徒及びその保護者において、「通学が便利」と回答した比率は他の学科より高くなっている。

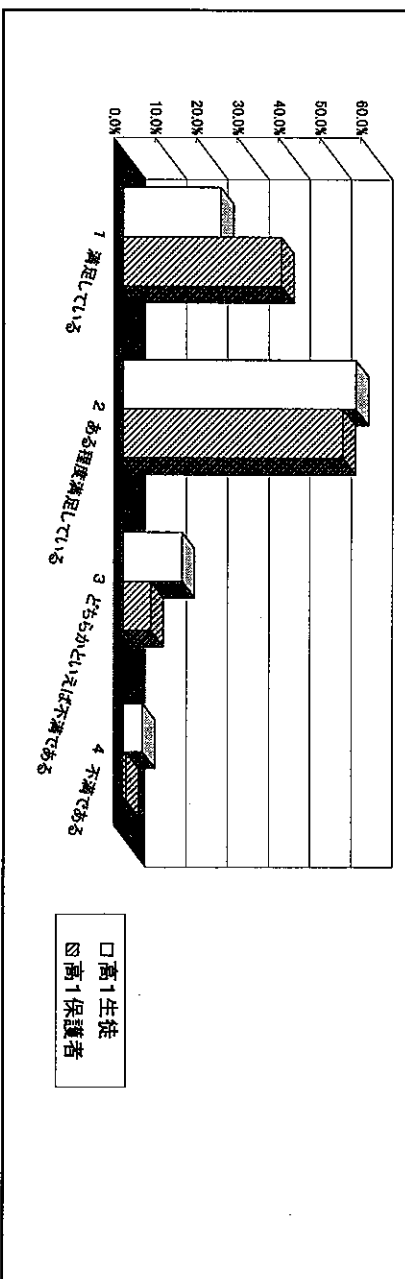
	普通科		単位制普通科		専門教育学科		総合学科		農業科		工業科		商業科		定時制		計
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	
高1生徒	1	進路実現	35.2%	51.7%	54.3%	30.6%	33.8%	33.8%	52.1%	39.8%	23.9%	38.4%	23.9%	38.4%	23.9%	38.4%	38.4%
	4	特色ある学科・系列	3.9%	1.7%	10.0%	33.3%	36.8%	22.2%	14.8%	6.8%	6.8%	12.2%	14.8%	6.8%	6.8%	12.2%	12.2%
	5	学校の雰囲気	18.1%	16.1%	11.4%	10.4%	7.4%	6.8%	6.8%	23.9%	14.5%	23.9%	14.5%	23.9%	14.5%	23.9%	14.5%
	6	通学が便利	25.7%	17.8%	12.9%	10.4%	16.2%	8.5%	11.4%	20.5%	18.7%	20.5%	18.7%	20.5%	18.7%	20.5%	18.7%
	1	進路実現	49.8%	70.3%	52.9%	35.1%	42.6%	71.8%	61.8%	33.3%	52.1%	33.3%	52.1%	33.3%	52.1%	33.3%	52.1%
	4	特色ある学科・系列	3.8%	2.5%	31.4%	30.5%	36.1%	12.8%	11.2%	10.7%	12.0%	10.7%	12.0%	11.2%	10.7%	12.0%	12.0%
	5	学校の雰囲気	10.2%	9.3%	5.7%	3.1%	4.9%	0.9%	1.1%	20.0%	7.8%	20.0%	7.8%	1.1%	20.0%	7.8%	7.8%
	6	通学が便利	22.3%	10.2%	4.3%	16.8%	9.8%	4.3%	4.3%	12.0%	14.9%	4.3%	12.0%	5.6%	12.0%	14.9%	14.9%

問2 高校生の皆さんとその保護者の方にお聞きします。在籍している高校について、どの程度満足していますか？(つきの中から1つ選んでください。)

- 1 満足している
- 2 ある程度満足している
- 3 どちらかといえば不満である
- 4 不満である

選 択 肢	高1生徒		高1保護者		合 計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 満足している	286	23.7%	445	38.4%	731	30.9%
2 ある程度満足している	681	56.4%	617	53.2%	1,298	54.9%
3 どちらかといえば不満である	172	14.3%	77	6.6%	249	10.5%
4 不満である	56	4.6%	8	0.7%	64	2.7%
回答なし	12	1.0%	12	1.0%	24	1.0%
計	1,207		1,159		2,366	

高校の満足度



高1生徒とその保護者に、在学している高校に対する満足度を尋ねた。

- 全体の傾向
  - ・「満足している」「ある程度満足している」と回答した比率は85.8%、「どちらかといえば不満である」「不満である」は13.2%である。
- 調査対象者別
  - ・「満足している」「ある程度満足している」と回答した比率は高1生徒80.1%、高1保護者91.6%。「不満である」「どちらかといえば不満である」と回答した比率は高1生徒18.9%、高1保護者7.3%であり、生徒より保護者の方が満足度が高くなっている。

○ 学科別

「満足している」「ある程度満足している」と回答した比率を学科別に表すと、次のとおりである。

学科別	普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	計
高1生徒	77.8%	89.0%	80.0%	77.1%	64.7%	91.4%	77.3%	86.4%	80.1%
高1保護者	88.5%	95.8%	91.4%	89.3%	95.1%	96.5%	94.4%	96.0%	91.6%

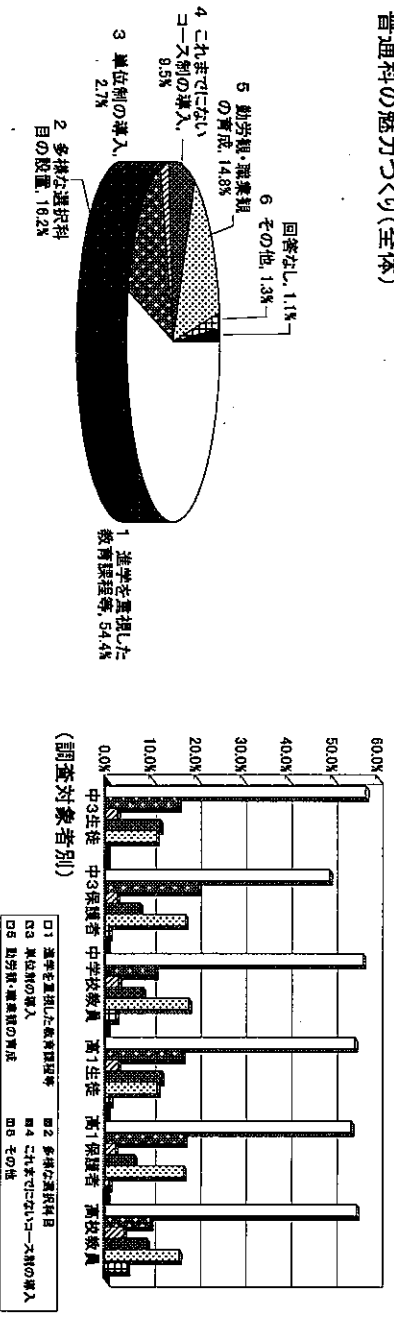
・全ての学科で、「満足している」「ある程度満足している」と回答した比率は、生徒より保護者の方が高くなっている。

問3 普通科の魅力づくりのために何が必要だと思いますか？  
(つきの中から1つ選んでください。)

- 1 大学、短大などへの進学を重視した教育課程や進路指導
- 2 普通科の科目以外の多様な選択科目の設置
- 3 単位制の導入
- 4 芸術系、スポーツ系などこれまでにないコース制の導入
- 5 社会人・職業人として必要な勤労観・職業観の育成
- 6 その他( )

選 択 法	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 進学を重視した教育課程等	596	57.3%	466	49.3%	220	56.7%	662	54.8%	627	54.1%	334	55.4%	2,905	54.4%
2 多様な選択科目の設置	186	16.0%	193	20.4%	42	10.8%	205	17.0%	202	17.4%	60	10.0%	868	16.2%
3 単位制の導入	27	2.6%	24	2.5%	11	2.8%	34	2.8%	25	2.2%	25	4.1%	146	2.7%
4 これまでにないコース制の導入	124	11.9%	72	7.6%	32	8.2%	149	12.3%	73	6.3%	55	9.1%	505	9.5%
5 勤労観・職業観の育成	116	11.2%	166	17.6%	71	18.3%	137	11.4%	200	17.3%	98	16.3%	788	14.8%
6 その他	3	0.3%	8	0.8%	9	2.3%	12	1.0%	11	0.9%	29	4.8%	72	1.3%
回答なし	8	0.8%	16	1.7%	3	0.8%	8	0.7%	21	1.8%	2	0.3%	58	1.1%
計	1,040		945		388		1,207		1,159		603		5,342	

### 普通科の魅力づくり(全体)



普通科の魅力づくりのために必要なことを尋ねた。

- 全体の傾向
  - ・「進学を重視した教育課程等」1との回答が最も多く(54.4%)であり、以下「多様な選択科目の設置」16.2%、「勤労観・職業観の育成」14.8%の順である。

### ○ 学科別(普通科系)

・「進学を重視した教育課程等」1、「多様な選択科目の設置」2、「勤労観・職業観の育成」3について、普通科、単位制普通科、専門教育学科の高1生徒及びその保護者の回答状況は次のとおり。

	H22年度				H23年度			
	普通科	単位制普通科	専門教育学科	普通科	単位制普通科	専門教育学科		
高1生徒	1 進学を重視した教育課程等 60.1%	65.0%	68.1%	59.3%	64.4%	61.4%		
高1保護者	2 多様な選択科目 15.3%	17.1%	13.0%	15.0%	18.6%	18.6%		
高1保護者	5 勤労観・職業観の育成 9.1%	11.1%	5.8%	10.3%	5.9%	5.7%		
高1保護者	1 進学を重視した教育課程等 62.8%	68.1%	66.7%	60.6%	78.0%	64.3%		
高1保護者	2 多様な選択科目 14.3%	8.6%	15.9%	15.7%	5.1%	20.0%		
高1保護者	5 勤労観・職業観の育成 13.2%	11.2%	5.8%	15.3%	5.9%	8.0%		

・単位制普通科、専門教育学科で「進学を重視した教育課程等」1と回答した比率が全体より高く、この傾向は昨年度と同様となっている。

問4 専門学科(農業科、工業科、商業科)に何を期待しますか？  
(つぎの中から2つ選んでください。)

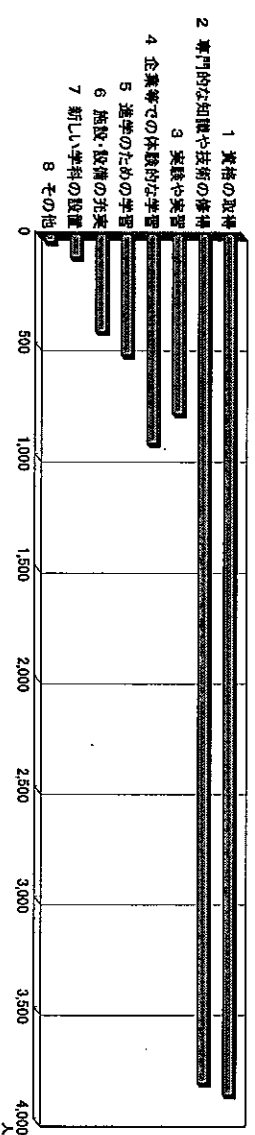
- 1 資格の取得
- 3 実験や実習
- 5 進学のための学習
- 7 新しい学科の設置

- 2 専門的な知識や技術の修得
- 4 企業等での体験的な学習
- 6 施設・設備の充実
- 8 その他( )

※複数回答あり

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 資格の取得	750	72.1%	731	77.4%	244	62.9%	890	73.7%	910	78.5%	361	59.9%	3,886	72.7%
2 専門的な知識や技術の修得	671	64.5%	740	78.3%	311	80.2%	781	64.7%	869	75.0%	460	76.3%	3,832	71.7%
3 実験や実習	196	18.8%	91	9.6%	40	10.3%	264	21.9%	119	10.3%	101	16.7%	811	15.2%
4 企業等での体験的な学習	166	16.0%	166	17.6%	103	26.5%	141	11.7%	206	17.8%	161	26.7%	943	17.7%
5 進学のための学習	164	15.8%	75	7.9%	23	5.9%	151	12.5%	99	8.5%	35	5.8%	547	10.2%
6 施設・設備の充実	102	9.8%	46	4.9%	37	9.5%	129	10.7%	59	5.1%	70	11.6%	443	8.3%
7 新しい学科の設置	25	2.4%	20	2.1%	10	2.6%	28	2.3%	21	1.8%	2	0.3%	106	2.0%
8 その他	1	0.1%	5	0.5%	8	2.1%	10	0.8%	3	0.3%	9	1.5%	36	0.7%
回答なし	2	0.2%	7	0.7%	0	0.0%	9	0.7%	14	1.2%	2	0.3%	34	0.6%
計	1,040		945		388		1,207		1,159		603		5,342	

専門学科に期待すること



農業科、工業科、商業科などの専門学科に期待することを尋ねた。

○ 全体の傾向

・「資格の取得」、「専門的な知識や技術の修得」と回答した比率がそれぞれ72.7%、71.7%で特に高く、以下「企業等での体験的な学習」17.7%、「実験や実習」15.2%の順である。

○ 調査対象者別

・「資格の取得」と回答した比率は、中3生徒72.1%、中3保護者77.4%、高1生徒73.7%、高1保護者78.5%で、生徒より保護者の方が高くなっている。

・「進学のための学習」と回答した比率は、中学校、高校教員がそれぞれ5.9%、5.8%で、生徒、保護者と比べ低くなっている。

○ 学科別(専門学科)

・「資格の取得」、「専門的な知識や技術の修得」、「実験や実習」、「企業等での体験的な学習」について、農業科、工業科、商業科の高1生徒及びその保護者の回答状況は次のとおり。

	H22年度			H23年度		
	農業科	工業科	商業科	農業科	工業科	商業科
高1 生徒	1 資格の取得 65.3%	2 専門的な知識や技術の修得 68.1%	3 実験や実習 31.9%	1 資格の取得 66.7%	2 専門的な知識や技術の修得 74.7%	3 実験や実習 22.7%
高1 保護者	1 資格の取得 66.7%	2 専門的な知識や技術の修得 74.7%	3 実験や実習 22.7%	1 資格の取得 66.7%	2 専門的な知識や技術の修得 77.0%	3 実験や実習 13.3%
保護者	1 資格の取得 66.7%	2 専門的な知識や技術の修得 74.7%	3 実験や実習 22.7%	1 資格の取得 66.7%	2 専門的な知識や技術の修得 77.0%	3 実験や実習 13.3%
保護者	1 資格の取得 66.7%	2 専門的な知識や技術の修得 74.7%	3 実験や実習 22.7%	1 資格の取得 66.7%	2 専門的な知識や技術の修得 77.0%	3 実験や実習 13.3%

・商業科の高1生徒及びその保護者が「資格の取得」と回答した比率は全体より高く、特に保護者の比率が高くなっている。

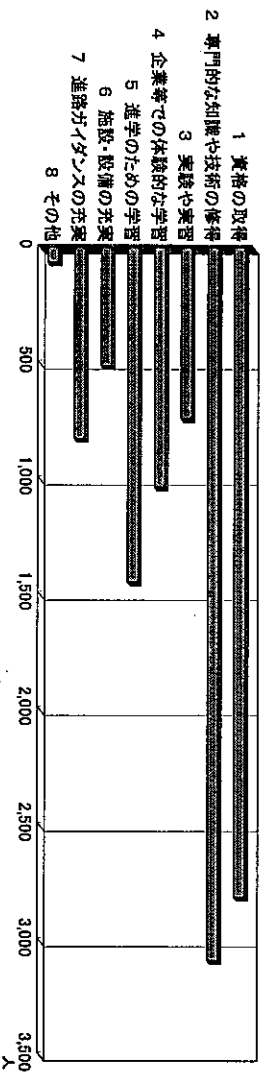
問5 総合学科に何を期待しますか？  
(つぎの中から2つ選んでください。)

- 1 資格の取得
- 2 専門的な知識や技術の修得
- 3 実験や実習
- 4 企業等での体験的な学習
- 5 進学のための学習
- 6 施設・設備の充実
- 7 進路ガイダンスの充実
- 8 その他

※複数回答あり

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 資格の取得	583	56.1%	501	53.0%	167	43.0%	694	57.5%	627	54.1%	241	40.0%	2,813	52.7%
2 専門的な知識や技術の修得	571	54.9%	626	66.2%	221	57.0%	597	49.5%	731	63.1%	343	56.9%	3,089	57.8%
3 実験や実習	180	17.3%	92	9.7%	46	11.9%	209	17.3%	119	10.3%	96	15.9%	742	13.9%
4 企業等での体験的な学習	193	18.6%	179	18.9%	117	30.2%	177	14.7%	198	17.1%	172	28.5%	1,036	19.4%
5 進学のための学習	321	30.9%	225	23.8%	77	19.8%	367	30.4%	333	28.7%	126	20.9%	1,449	27.1%
6 施設・設備の充実	113	10.9%	53	5.6%	43	11.1%	164	13.6%	64	5.5%	76	12.6%	513	9.6%
7 進路ガイダンスの充実	112	10.8%	174	18.4%	83	21.4%	161	13.3%	173	14.9%	124	20.6%	827	15.5%
8 その他	1	0.1%	8	0.8%	15	3.9%	13	1.1%	8	0.7%	19	3.2%	64	1.2%
回答なし	2	0.2%	13	1.4%	1	0.3%	12	1.0%	27	2.3%	3	0.5%	58	1.1%
計	1,040		945		388		1,207		1,159		603		5,342	

総合学科に期待すること



総合学科に期待することを探ねた。

- 全体の傾向
  - ・「専門的な知識や技術の修得」、「資格の取得」と回答した比率がそれぞれ57.8%、52.7%と高く、次いで「進学のための学習」27.1%となっている。
- 調査対象者別
  - ・中3、高1生徒は、「進学のための学習」と回答した比率がそれぞれ30.9%、30.4%で、他の調査対象者と比べ高くなっている。
- 学科別(総合学科)
  - ・総合学科に在籍する高1生徒とその保護者の回答状況を見ると、「資格の取得」と回答した比率がそれぞれ63.9%、59.5%で全体に比べ高くなっている。一方、「進学のための学習」はそれぞれ24.3%、25.2%で全体に比べ低くなっている。

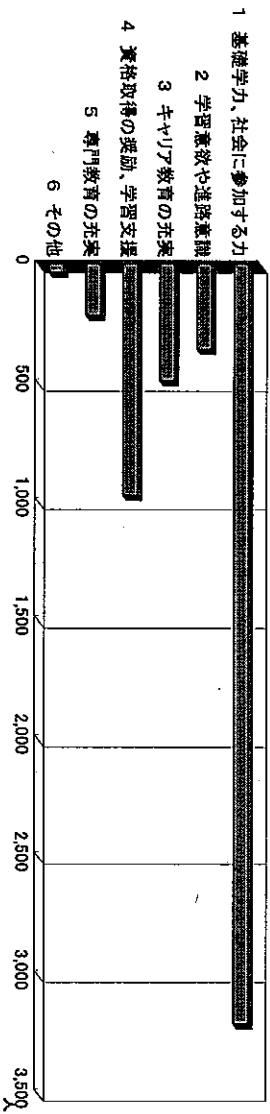
	総合学科	
	高1生徒	高1保護者
1 資格の取得	63.9%	59.5%
2 専門的な知識や技術の修得	51.4%	66.4%
3 実験や実習	19.4%	7.6%
4 企業等での体験的な学習	14.6%	19.8%
5 進学のための学習	24.3%	25.2%
6 施設・設備の充実	13.2%	3.8%
7 進路ガイダンスの充実	11.1%	17.6%

問6 定時制に何を期待しますか？  
(つぎの中から1つ選んでください。)

- 1 基礎学力を高め、社会に積極的に参加する力をつける
- 2 外部人材の講話などにより、学習意欲や進路意識を高める
- 3 地域、関係機関と連携した職場体験などキャリア教育の充実
- 4 技能検定などの資格取得の奨励、学習支援
- 5 工業・商業などの専門教育の充実
- 6 その他

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 基礎学力、社会に参加する力	623	59.9%	493	52.2%	228	58.8%	800	66.3%	694	59.9%	374	62.0%	3,212	60.1%
2 学習意欲や進路意識	92	8.8%	51	5.4%	20	5.2%	102	8.5%	60	5.2%	33	5.5%	358	6.7%
3 キャリア教育の充実	112	10.8%	82	8.7%	47	12.1%	93	7.7%	84	7.2%	75	12.4%	493	9.2%
4 資格取得の奨励、学習支援	149	14.3%	267	28.3%	80	20.6%	137	11.4%	256	22.1%	87	14.4%	976	18.3%
5 専門教育の充実	59	5.7%	36	3.8%	9	2.3%	56	4.6%	37	3.2%	19	3.2%	216	4.0%
6 その他	4	0.4%	5	0.5%	4	1.0%	8	0.7%	3	0.3%	11	1.8%	35	0.7%
回答なし	1	0.1%	11	1.2%	0	0.0%	11	0.9%	25	2.2%	4	0.7%	52	1.0%
計	1,040		945		388		1,207		1,159		603		5,342	

定時制に期待すること



定時制に期待することを尋ねた。

- 全体の傾向  
「基礎学力、社会に参加する力」と回答した比率が60.1%で特に高く、次いで「資格取得の奨励、学習支援」18.3%となっている。
- 調査対象者別  
・高1生徒において、「基礎学力、社会に参加する力」と回答した比率は66.3%で、他の調査対象者と比べ高くなっているが、「資格取得の奨励、学習支援」は11.4%で低くなっている。
- 学科別(定時制)

・定時制の高1生徒とその保護者の回答状況をみると、「基礎学力、社会に参加する力」はそれぞれ58.0%、57.3%で全体と比べ低くなっている一方、「キャリア教育の充実」と回答した比率は全体と比べ高くなっている。

	定時制	
	高1生徒	高1保護者
1 基礎学力、社会に参加する力	58.0%	57.3%
2 学習意欲や進路意識	5.7%	4.0%
3 キャリア教育の充実	14.8%	17.3%
4 資格取得の奨励、学習支援	13.6%	18.7%
5 専門教育の充実	5.7%	2.7%



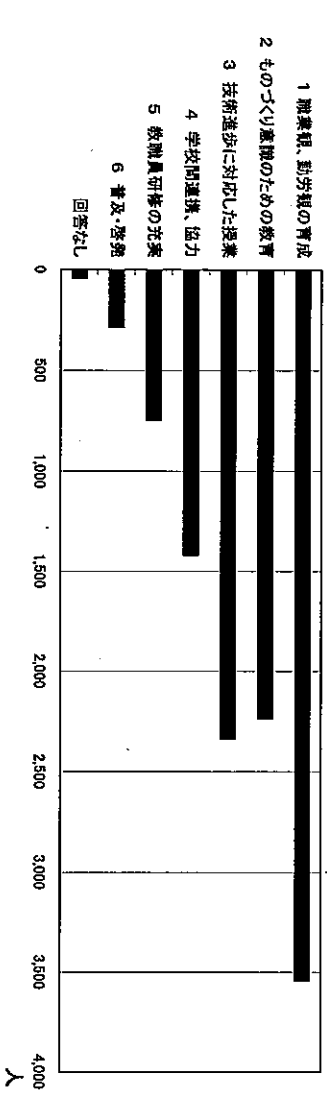
問7 これからのキャリア教育の推進のために求められる方策は、どのようなことだと思いますか？  
(つぎの中から2つ選んでください。)

- 1 全ての県立高校で就業体験を積極的に実施し、職業観や勤労観を育成する
- 2 義務教育段階から、ものづくりの意識を深めさせるための教育を提供する
- 3 民間企業や地域等から講師を招き入れ、技術の進歩に対応した授業を実施する
- 4 教職員間、生徒間の交流など小・中・高・大の学校間の連携、協力を進める
- 5 教職員を対象としたキャリア教育研修を充実させる
- 6 パンフレットの作成などキャリア教育の普及・啓発を進める

※ 複数回答あり

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合 計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 職業観、勤労観の育成	720	69.2%	631	66.8%	272	70.1%	836	69.3%	820	70.8%	264	43.8%	3,543	66.3%
2 ものづくり意識のための教育	429	41.3%	401	42.4%	163	42.0%	560	46.4%	456	39.3%	227	37.6%	2,236	41.9%
3 技術進歩に対応した授業	408	39.2%	445	47.1%	203	52.3%	394	32.6%	540	46.6%	347	57.5%	2,337	43.7%
4 学校間連携、協力	295	28.4%	204	21.6%	91	23.5%	356	29.5%	236	20.4%	238	39.5%	1,420	26.6%
5 教職員研修の充実	132	12.7%	150	15.9%	32	8.2%	163	13.5%	183	15.8%	87	14.4%	747	14.0%
6 普及・啓発 回答なし	87	8.4%	33	3.5%	9	2.3%	93	7.7%	44	3.8%	21	3.5%	287	5.4%
	4	0.4%	9	1.0%	2	0.5%	6	0.5%	16	1.4%	7	1.2%	44	0.8%
計	1,040		945		388		1,207		1,159		603		5,342	

### キャリア教育の推進



キャリア教育推進のために求められる方策について尋ねた。

- 全体の傾向
  - ・「職業観、勤労観の育成」と回答した比率が最も多く66.3%、以下「技術進歩に対応した授業」43.7%、「ものづくり意識のための教育」41.9%の順である。
- 調査対象者別
  - ・高校教員についてみると、「技術進歩に対応した授業」と回答した比率が57.5%と選択肢中最も高くなっている。

問8 中学生と高校生の皆さんにお聞きします。

- ・中学生の皆さん → 入学を希望する高校はどの地域にある高校ですか？
- ・高校生の皆さん → 在籍する高校はどの地域にある高校ですか？

- |          |               |           |
|----------|---------------|-----------|
| 1 峡北地域   | 2 甲府地域        | 3 南アルプス地域 |
| 4 峡南地域   | 5 峡東地域        | 6 東部地域    |
| 7 富士北麓地域 | 8 その他(私学、県外等) |           |

選 択 肢	中3生徒(希望高校地域)		高1生徒(在籍高校地域)	
	人数	比率	人数	比率
1 峡北地域	117	11.3%	163	13.5%
2 甲府地域	366	35.2%	357	29.6%
3 南アルプス地域	63	6.1%	94	7.8%
4 峡南地域	67	6.4%	122	10.1%
5 峡東地域	134	12.9%	189	15.7%
6 東部地域	92	8.8%	137	11.4%
7 富士北麓地域	126	12.1%	142	11.8%
8 その他(私学、県外等)	69	6.6%	3	0.0%
回答なし	6	0.6%	3	0.2%
計	1,040		1,207	

中3生徒及び高1生徒に希望する(在籍する)高校の設置地域について尋ねた。

○ 全体の傾向

- ・中3生徒は65.9%が居住地域内の高校を希望しており、高1生徒は75.8%が居住地域内の高校に在籍している。
- ・中3生徒が地域内の高校に希望する比率と、高1生徒が地域内の高校に在籍している比率では、10ポイント程度の開きがあり、特に中3生徒が地域内の高校に希望する比率は昨年度から7.2ポイント低下している。

・希望(在籍)する高校の地域と居住地域との関係は次のとおり。

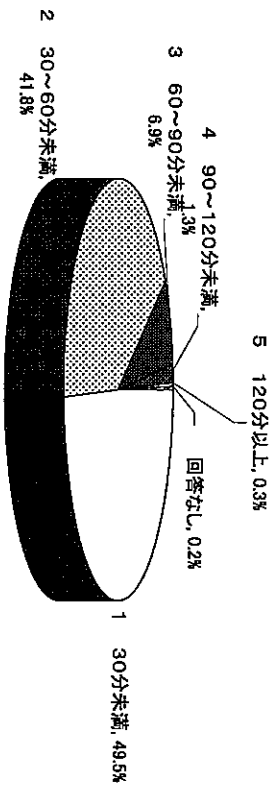
	H22年度		H23年度	
	地域内	地域外	地域内	地域外
中3生徒	73.1%	26.9%	65.9%	34.1%
高1生徒	75.2%	24.8%	75.8%	24.2%

問9 高校生の皆さん方にお聞きます。現在の通学時間は片道どのくらいですか？

- 1 30分未満
- 2 30～60分未満
- 3 60～90分未満
- 4 90～120分未満
- 5 120分以上

選 択 肢	高1生徒	
	人数	比率
1 30分未満	597	49.5%
2 30～60分未満	505	41.8%
3 60～90分未満	83	6.9%
4 90～120分未満	16	1.3%
5 120分以上	4	0.3%
回答なし	2	0.2%
計	1,207	

高校までの通学時間



高1生徒に、高校までの通学時間を尋ねた。

- 全体の傾向

・通学時間が60分までの生徒が91.3%で、ほとんどの生徒が1時間以内の通学時間となっている。

- 地域別

60分以上と回答した比率を居住地域別に表すと、次のとおりである。

地域	甲府	南アルプス	峡南	峡東	東部	富士北麓	計
比率	6.8%	8.0%	16.0%	8.0%	10.7%	4.7%	8.5%

・比率が最も高い地域は峡南地域16.0%、最も低い地域は富士北麓地域4.7%となっている。

- 学科別

60分以上と回答した比率を学科別に表すと、次のとおりである。

普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	計
6.1%	3.4%	7.1%	10.4%	4.4%	14.5%	20.4%	11.4%	8.5%

・比率が最も高い学科は商業科の20.4%、最も低い学科は単位制普通科の3.4%となっている。

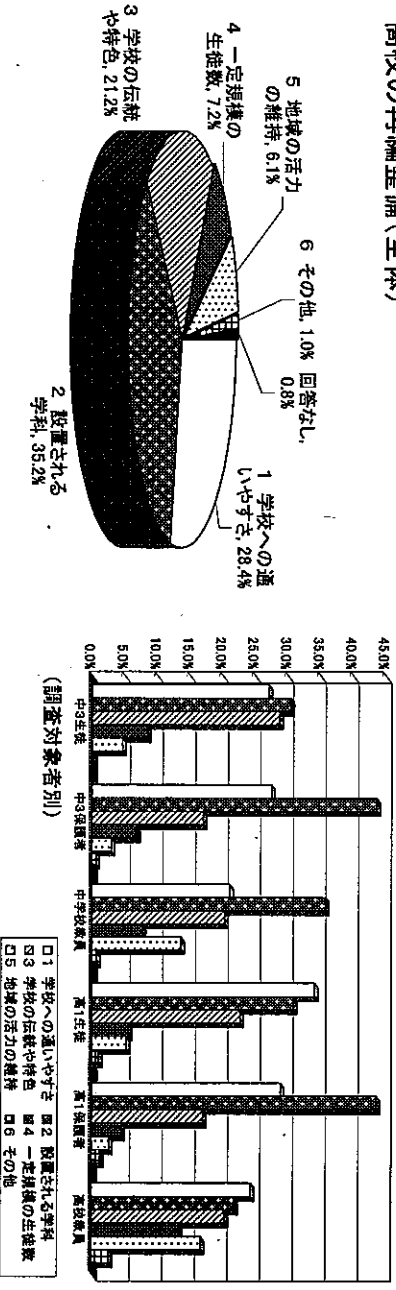
問10 平成23年3月の中学校卒業生数は約8,800人でしたが、平成33年3月には約7,200人に減少する見込みです。生徒数が少なくなり学校が小規模化すると、学習活動や課外活動も縮小し、学校全体の活力が失われていきます。学校の活力を維持するため、今後は高校の再編整備が必要となってきますが、高校を統合する場合には、何を優先的に配慮すべきだと思いますか？

(つぎの中から1つ選んでください。)

- 1 学校への通いやすさ
- 2 設置される学科
- 3 学校の伝統や特色
- 4 一定規模の生徒数
- 5 地域の活力の維持
- 6 その他

選 択	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 学校への通いやすさ	282	27.1%	260	27.5%	82	21.1%	412	34.1%	335	28.9%	147	24.4%	1,518	28.4%
2 設置される学科	317	30.5%	413	43.7%	139	35.8%	373	30.9%	506	43.7%	132	21.9%	1,880	35.2%
3 学校の伝統や特色	299	28.8%	161	17.0%	79	20.4%	274	22.7%	197	17.0%	123	20.4%	1,133	21.2%
4 一定規模の生徒数	88	8.5%	65	6.9%	30	7.7%	68	5.6%	53	4.6%	81	13.4%	385	7.2%
5 地域の活力の維持	49	4.7%	28	3.0%	53	13.7%	63	5.2%	31	2.7%	101	16.7%	325	6.1%
6 その他	3	0.3%	6	0.6%	3	0.8%	13	1.1%	15	1.3%	16	2.7%	56	1.0%
回答なし	2	0.2%	12	1.3%	2	0.5%	4	0.3%	22	1.9%	3	0.5%	45	0.8%
計	1,040		945		388		1,207		1,159		603		5,342	

高校の再編整備(全体)



高校の再編整備にあたり、優先して配慮すべきことについて尋ねた。

- 全体の傾向
  - ・「設置される学科」と回答した比率が最も高く35.2%、「学校への通いやすさ」28.4%、「学校の伝統や特色」21.2%の順である。
- 調査対象者別
  - ・中3保護者及び高1保護者を見ると、「設置される学科」と回答した比率は、いずれも43.7%で他の調査対象者よりも高くなっている。
  - ・高校教員をみると、「設置される学科」と回答した比率が21.9%で他の調査対象よりも低い一方、「地域の活力の維持」が16.7%、「一定規模の生徒数」が13.4%と高くなっている。
- 学科別
  - ・「設置される学科」と回答した比率が高いのは総合学科の高1保護者51.1%となっている。

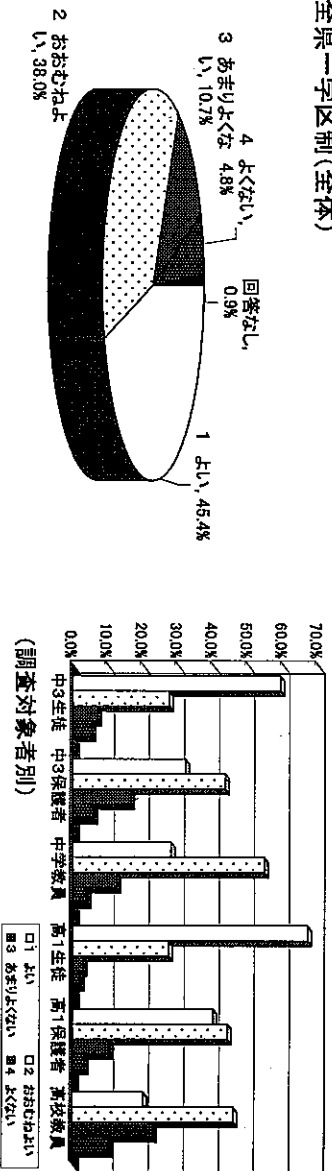
	普通科	単位制普通科	専門教育	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	合計
高1生徒	36.6%	22.9%	18.6%	23.6%	38.2%	39.3%	37.5%	51.1%	34.1%
2 設置される学科	29.2%	36.4%	44.3%	45.1%	14.7%	25.6%	29.5%	20.5%	30.9%
3 学校の伝統や特色	22.6%	25.4%	25.7%	20.8%	33.8%	21.4%	21.6%	14.8%	22.7%
1 学校への通いやすさ	27.3%	28.0%	21.4%	26.0%	36.1%	28.2%	37.1%	38.7%	28.9%
2 設置される学科	45.6%	32.2%	44.3%	51.1%	41.0%	46.2%	40.4%	37.3%	43.7%
3 学校の伝統や特色	16.9%	26.3%	20.0%	13.0%	14.8%	15.4%	16.9%	12.0%	17.0%

問11 県立高校の入試は、県内どこからでも志願できる全県一学区制となっていますが、この制度についてどう思いますか？  
(つきの中から1つ選んでください。)

- 1 よい                      2 おおむねよい                      3 あまりよくない                      4 よくない

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合 計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 よい	617	59.3%	304	32.2%	109	28.1%	810	67.1%	465	40.1%	122	20.2%	2,427	45.4%
2 おおむねよい	287	27.6%	412	43.6%	212	54.6%	331	27.4%	513	44.3%	277	45.9%	2,032	38.0%
3 あまりよくない	73	7.0%	156	16.5%	49	12.6%	36	3.0%	121	10.4%	139	23.1%	574	10.7%
4 よくない	57	5.5%	56	5.9%	16	4.1%	27	2.2%	40	3.5%	63	10.4%	259	4.8%
4 よくない 回答なし	6	0.6%	17	1.8%	2	0.5%	3	0.2%	20	1.7%	2	0.3%	50	0.9%
計	1,040		945		388		1,207		1,159		603		5,342	

全県一学区制(全体)



入学者選抜の全県一学区制度について尋ねた。

- 全体の傾向

・「よい」、「おおむねよい」と回答した比率が83.4%で、「あまりよくない」、「よくない」は15.5%となっている。  
・昨年度との比較は次のとおり。

	H22年度	H23年度
1 よい	82.5%	83.4%
2 おおむねよい		
3 あまりよくない	16.8%	15.5%
4 よくない		

- 調査対象者別

調査対象者ごとの「よい」、「おおむねよい」と回答した比率は次のとおり。

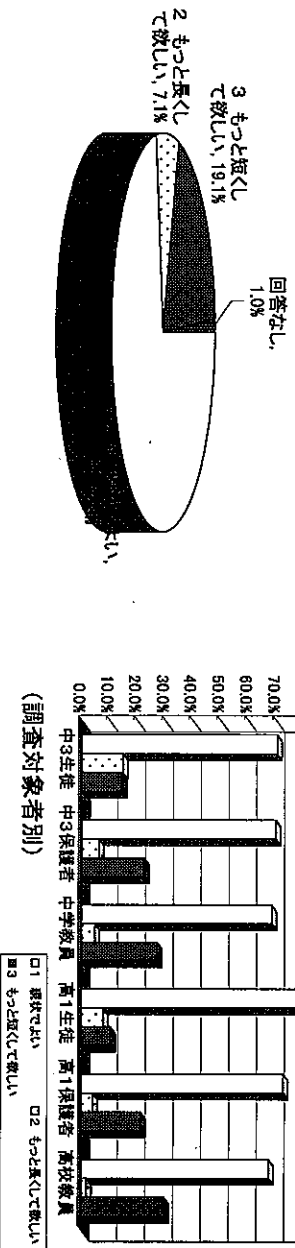
調査対象者別	中3生徒	中3保護者	中学校教員	高1生徒	高1保護者	高校教員	計
	86.9%	75.8%	82.7%	94.5%	84.4%	66.1%	83.4%

問12 すべての方にお聞きします。入試期間の長さについてどう思いますか？  
(つぎの中から1つ選んでください。)

1 現状でよい      2 もっと長く欲しい      3 もっと短く欲しい

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合 計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 現状でよい	731	70.3%	680	69.8%	265	68.3%	985	81.6%	840	72.5%	406	67.3%	3,887	72.8%
2 もっと長く欲しい	154	14.8%	58	6.1%	18	4.6%	94	7.8%	46	4.0%	11	1.8%	381	7.1%
3 もっと短く欲しい	152	14.6%	212	22.4%	105	27.1%	125	10.4%	246	21.2%	179	29.7%	1,019	19.1%
回答なし	3	0.3%	15	1.6%		0.0%	3	0.2%	27	2.3%	7	1.2%	55	1.0%
計	1,040		945		388		1,207		1,159		603		5,342	

### 全県一学区制(全体)



入試日程の長さについて尋ねた。

- 全体の傾向
  - ・「現状でよい」との回答が72.8%と最も高く、以下「もっと短く欲しい」19.1%、「もっと長く欲しい」7.1%の順である。
- 調査対象者別
  - ・「現状でよい」と回答した比率が最も高いのは高1生徒の81.6%で、最も低いのは高校教員の67.3%となっている。
  - ・中学校教員及び高校教員が「もっと短く欲しい」と回答した比率は、他の調査対象よりも高くなっている。

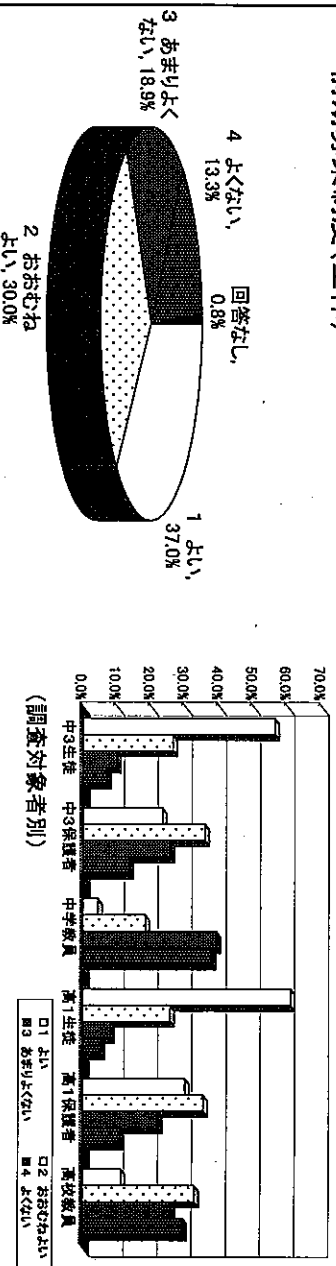
問13 県立高校の入試は、全日制課程で前期募集を実施していますが、この制度についてどう思いますか？

(つぎの中から1つ選んでください。)

- 1 よい                      2 おおむねよい                      3 あまりよくない                      4 よくない

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合 計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 よい	586	58.3%	221	23.4%	17	4.4%	736	61.0%	348	30.0%	68	11.3%	1,976	37.0%
2 おおむねよい	275	26.4%	339	35.9%	71	18.3%	310	25.7%	410	35.4%	198	32.8%	1,603	30.0%
3 あまりよくない	103	9.9%	243	25.7%	152	39.2%	97	8.0%	256	22.1%	157	26.0%	1,008	18.9%
4 よくない	72	6.9%	128	13.5%	147	37.9%	62	5.1%	125	10.8%	178	29.5%	712	13.3%
回答なし	4	0.4%	14	1.5%	1	0.3%	2	0.2%	20	1.7%	2	0.3%	43	0.8%
計	1,040		945		388		1,207		1,159		603		5,342	

### 前期募集制度(全体)



入学者選抜の前期募集制度について尋ねた。

- 全体の傾向

・「よい」、「おおむねよい」と回答した比率が67.0%で、「あまりよくない」、「よくない」は32.2%となっている。

・昨年度との比較は次のとおり。

	H22年度	H23年度
1 よい	72.9%	67.0%
2 おおむねよい	26.3%	32.2%
3 あまりよくない		
4 よくない		

- 調査対象者別

調査対象者ごとの「よい」、「おおむねよい」と回答した比率は次のとおり。

調査対象者別	中3生徒	中3保護者	中学校教員	高1生徒	高1保護者	高校教員	計
1 よい	82.7%	59.3%	22.7%	86.7%	65.4%	44.1%	67.0%
2 おおむねよい							
3 あまりよくない							
4 よくない							

・生徒は中3、高1ともに80%以上だが、教員は中学校22.7%、高校44.1%となっており、調査対象者間で比率の差が大きい。

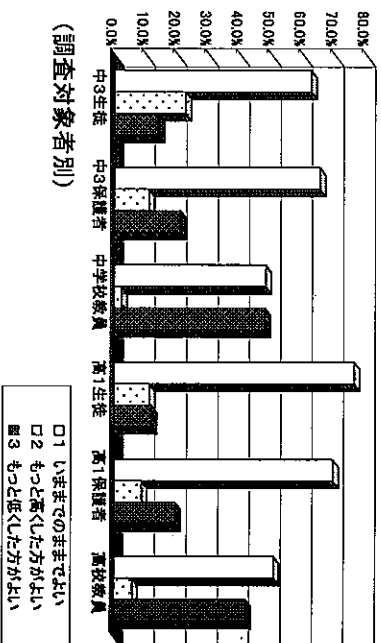
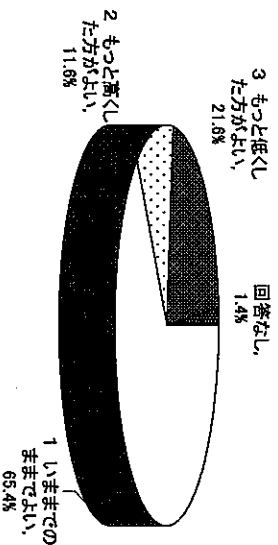
問14 前期募集の募集率は学科ごとに範囲が決まっていますが、前期募集の募集率についてどう思いますか？

(つぎの中から1つ選んでください。)

- 1 いままでそのままよい
- 2 もっと高くなりました
- 3 もっと低くなりました

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合 計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 いままでそのままよい	652	62.7%	619	65.5%	187	48.2%	922	76.4%	806	69.5%	306	50.7%	3,492	65.4%
2 もっと高くなりました	236	22.7%	104	11.0%	9	2.3%	135	11.2%	101	8.7%	35	5.8%	620	11.6%
3 もっと低くなりました	147	14.1%	200	21.2%	186	47.9%	143	11.8%	225	19.4%	253	42.0%	1,154	21.6%
回答なし	5	0.5%	22	2.3%	6	1.5%	7	0.6%	27	2.3%	9	1.5%	76	1.4%
計	1,040		945		388		1,207		1,159		603		5,342	

前期募集の募集率(全体)



前期募集の募集率について尋ねた。

- 全体の傾向  
・「いままでそのままよい」との回答が65.4%と最も高く、以下「もっと低くなりました方がよい」21.6%、「もっと高くなりました方がよい」11.6%の順である。
- 調査対象者別  
・「もっと高くなりました」と回答した比率は中3生徒で22.7%と他の調査対象者と比べ高くなっている。  
・「もっと低くなりました」と回答した比率は中学校教員、高校教員でそれぞれ47.9%、42.0%と他の調査対象者と比べ高くなっている。

○ 学科別  
「もっと高くなりました」と回答した比率を学科ごとに見ると、次のとおりである。

	普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	計
高1生徒	8.6%	3.4%	11.4%	15.3%	11.8%	7.7%	18.2%	27.3%	11.2%
高1保護者	8.6%	2.5%	4.3%	10.7%	4.9%	14.5%	11.2%	10.7%	8.7%

・比率が高いのは、定時制の高1生徒27.3%、商業科の高1生徒18.2%となっている。

「もっと低くなりました」と回答した比率を学科ごとに見ると、次のとおりである。

	普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	計
高1生徒	12.3%	15.3%	18.6%	8.3%	10.3%	11.1%	8.0%	11.4%	11.8%
高1保護者	20.7%	23.7%	30.0%	15.3%	14.8%	14.5%	18.0%	14.7%	19.4%

・比率が高いのは、専門教育学科の高1保護者30.0%、単位制普通科の高1保護者23.7%となっている。

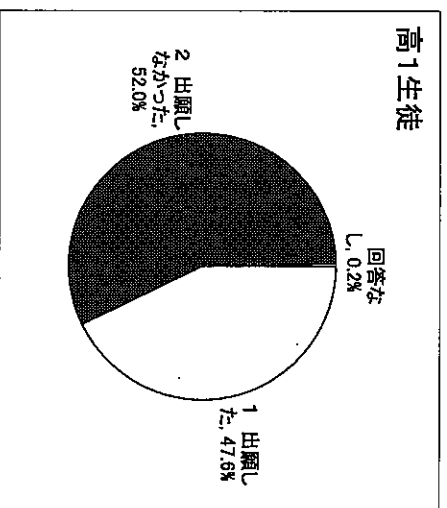
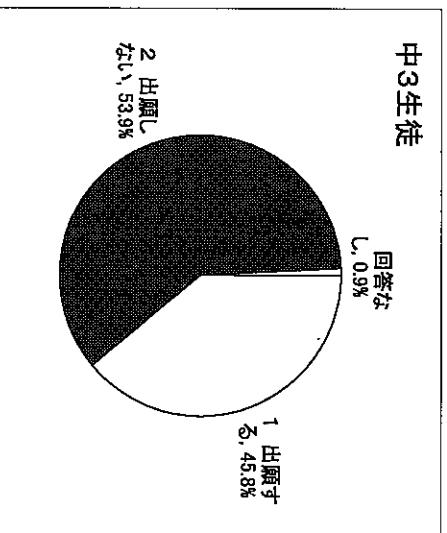


問15 中学生と高校生の皆さんにお聞きします。

- ・中学生の皆さん → 前期募集に出願しますか？
- ・高校生の皆さん → 前期募集に出願しましたか？

- 1 出願する(した)
- 2 出願しない(しなかった)

選 択 肢	中3生徒		高1生徒	
	人数	比率	人数	比率
1 出願する(した)	403	38.8%	517	42.8%
2 出願しない(しなかった)	628	60.4%	687	56.9%
回答なし	9	0.9%	3	0.2%
計	1,040		1,207	



前期募集に出願する(した)か尋ねた。

- 全体の傾向
- ・前期募集に「出願する(した)」と回答した生徒は、中3生徒38.8%、高1生徒42.8%となっている。

- 学科別(高1生徒)  
「出願した」と回答した比率を学科ごとに見ると、次のとおりである。

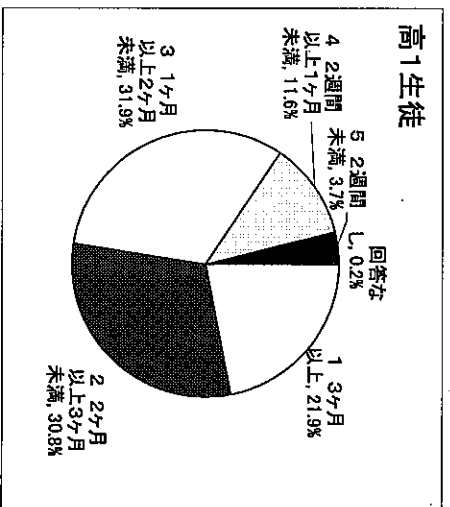
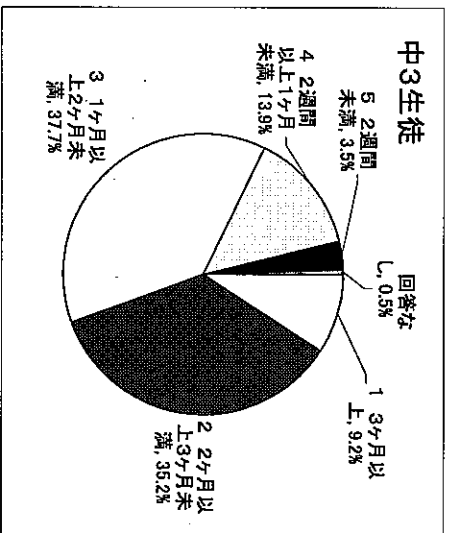
	普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	計
高1生徒	39.9%	44.9%	52.9%	45.1%	60.3%	49.6%	46.6%	19.3%	42.8%

・比率が高いのは農業科60.3%、低いのは定時制19.3%となっている。

問16 問15で、前期募集に「1 出願する(した)」と回答した人にお聞きします。面接や作文などの前期募集検査に対する準備をどのくらいの期間行いましたか？(次の中から1つ選んでください。)

1 3ヶ月以上                                    2 2ヶ月以上3ヶ月未満                                    3 1ヶ月以上2ヶ月未満  
4 2週間以上1ヶ月未満                                    5 2週間未満

選 択 肢	中3生徒		高1生徒	
	人数	比率	人数	比率
1 3ヶ月以上	37	9.2%	113	21.9%
2 2ヶ月以上3ヶ月未満	142	35.2%	159	30.8%
3 1ヶ月以上2ヶ月未満	152	37.7%	165	31.9%
4 2週間以上1ヶ月未満	56	13.9%	60	11.6%
5 2週間未満	14	3.5%	19	3.7%
回答なし	2	0.5%	1	0.2%
計	403		517	



前期募集の準備に向けた期間を尋ねた。

○ 全体の傾向

- ・中3生徒、高1生徒ともに「1ヶ月以上2ヶ月未満」と回答した比率が最も高かった。
- ・前期募集の準備に1ヶ月以上かけた生徒の割合(選択肢1〜3と回答した生徒の割合)は、中3生徒82.1%、高1生徒84.6%となっている。

○ 学科別(高1生徒)

前期募集の準備に1ヶ月以上かけた生徒の比率を学科ごとに見ると、次のとおりである。

	普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	計
高1生徒	84.4%	88.6%	70.2%	93.9%	80.4%	82.8%	87.9%	76.5%	84.6%

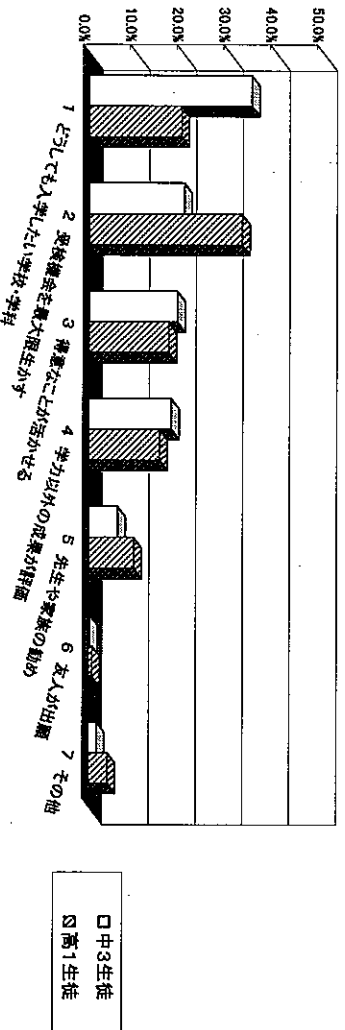
・比率が高いのは総合学科93.9%、低いのは専門教育学科70.2%となっている。

問17 問15で、前期募集に「1 出願する(した)」と回答した人にお聞きします。  
前期募集に出願する(した)理由は何ですか？(次の中から1つ選んで下さい)  
(つぎの中から1つ選んでください。)

- 1 どうしても入学したい学校・学科(コース)だから
- 2 受検機会を最大限生かそうと思ったから
- 3 入学したい高校の「出願条件」などが当てはまり、得意なことが活かせると思ったから
- 4 学力以外の成果が評価されるから
- 5 先生や家族に勧められたから
- 6 友人が出願するから
- 7 その他

選 択 肢	中3生徒		高1生徒		合 計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 どうしても入学したい学校・学科	140	34.7%	102	19.7%	242	26.3%
2 受検機会を最大限生かす	82	20.3%	169	32.7%	251	27.3%
3 「出願条件」が当てはまった	76	18.9%	88	17.0%	164	17.8%
4 学力以外の成果が評価	71	17.6%	78	15.1%	149	16.2%
5 先生や家族の勧め	25	6.2%	50	9.7%	75	8.2%
6 友人が出願	1	0.2%	4	0.8%	5	0.5%
7 その他	7	1.7%	21	4.1%	28	3.0%
回答なし	1	0.2%	5	1.0%	6	0.7%
計	403		517		920	

前期募集の出願理由



前期募集に出願する(した)理由を尋ねた。

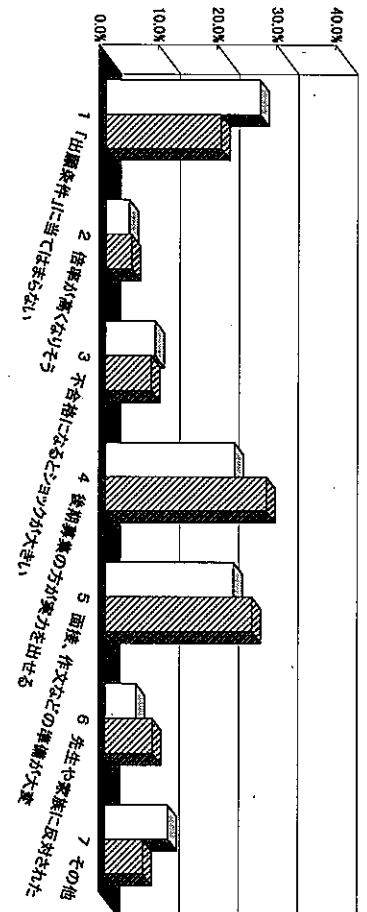
- 全体の傾向
- ・中3生徒は「どうしても入学したい学校・学科」が34.7%で最も高く、高1生徒は「受検機会」が32.7%で最も高くなっている。

問18 問15で、前期募集に「2 出願しない(しなかった)」と回答した人にお聞きします。前期募集に出願しない(しなかった)理由は何ですか？

- 1 高校の「出願条件」などに当てはまらなれと思ったから
- 2 倍率が高くなりそうだと思ったから
- 3 不合格になるとジョツクが大嫌いと思ったから
- 4 後期募集(学力検査)の方が実力を出せると思ったから
- 5 面接、作文などの準備が大変だと思ったから
- 6 先生や家族に反対されたから
- 7 その他

選 択 肢	中3生徒		高1生徒		合 計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 「出願条件」に当てはまらない	164	26.1%	134	19.5%	298	22.7%
2 倍率が高くなりそう	25	4.0%	30	4.4%	55	4.2%
3 不合格になるとジョツクが大嫌い	53	8.4%	53	7.7%	106	8.1%
4 後期募集の方が実力を出せる	137	21.8%	187	27.2%	324	24.6%
5 面接、作文などの準備が大変	136	21.7%	170	24.7%	306	23.3%
6 先生や家族に反対された	33	5.3%	55	8.0%	88	6.7%
7 その他	67	10.7%	44	6.4%	111	8.4%
回答なし	13	2.1%	14	2.0%	27	2.1%
計	628		687		1,315	

前期募集の不出願理由



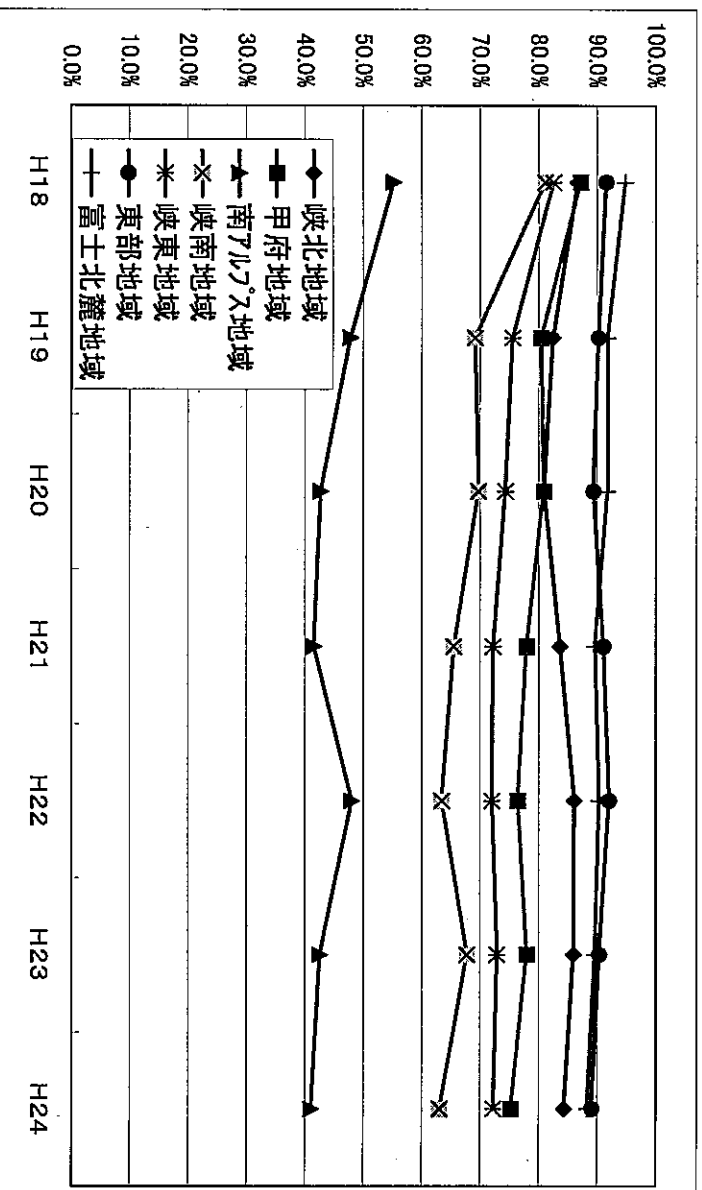
□ 中3生徒  
▨ 高1生徒

中3生徒と高1生徒に、前期募集に出願しない(しなかった)理由を尋ねた。

- 全体の傾向
  - ・中3生徒は「出願条件」に当てはまらない」が26.1%で最も高く、高1生徒は「後期募集の方が実力を出せる」が27.2%で最も高くなっている。

資料② 出身地域と同じ地域に高校に進学した生徒の割合の推移

出身地域	→ 現行入試制度							
	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	
畿北地域	86.7%	82.4%	80.9%	83.6%	86.1%	85.9%	84.3%	
甲府地域	87.1%	80.4%	80.8%	77.9%	76.4%	77.9%	75.2%	
南アミア地域	55.2%	47.8%	42.7%	41.5%	48.0%	42.5%	41.0%	
畿南地域	81.1%	69.1%	69.7%	65.5%	63.4%	67.7%	63.0%	
畿東地域	82.5%	75.5%	74.3%	72.2%	72.0%	72.9%	72.2%	
東部地域	91.5%	90.2%	89.3%	91.0%	92.0%	90.3%	89.0%	
富士北麓地域	94.8%	91.7%	91.7%	89.6%	90.3%	89.6%	88.2%	



## 資料③ 全日制課程・普通科の学区の全国状況

N O	都道府県名	学区の 廃止	学区内校数別学区数			学区数	見直し年度	学区数の変化	公立の全 日制普通 科高校数	その他
			小学区	中学区	大学区					
1	北海道			10	9	19	H17→H20→H21	55→25→19	150	
2	青森	○				1	H17	6→1	36	
3	岩手			7	1	8	H16	19→8	37	
4	宮城	○				1	H13→H22	8→5→1	49	
5	秋田	○				1	H17	3→1	36	
6	山形			1	2	3			30	
7	福島			4	4	8			51	
8	茨城	○				1	H18	5→1	69	
9	栃木			4	3	7			40	
10	群馬	○				1	H19	8→1	39	
11	埼玉	○				1	H16	8→1	92	
12	千葉			2	7	9	H12	12→9	97	
13	東京	○				1	H15	14→1	105	
14	神奈川	○				1	H17	18→1	103	市立校に学区あり
15	新潟	○				1	H13→H20	10→8→1	54	
16	富山			2	2	4			31	
17	石川	○				1	H17	3→1	25	
18	福井	○				1	H16	4→1	13	
20	長野				4	4	H16	12→4	53	
21	岐阜			4	2	6			35	
22	静岡	○				1	H20	10→1	54	
23	愛知				2	2			93	
24	三重				3	3			28	
25	滋賀	○				1	H18	6→1	32	
26	京都			3	3	6	H16→H20	9→8→6	41	
27	大阪			4	4	4	H19	9→4	106	
28	兵庫			8	8	16	H17	17→16	99	
29	奈良	○				1	H18	2→1	22	
30	和歌山	○				1	H15	9→1	22	
31	鳥取	○				1	H19	3→1	8	
32	島根	○				1	H20	2→1	22	
33	岡山			6		6	H11	21→6	32	
34	広島	○				1	H15→H18	6→1	55	市立校に学区あり
35	山口			5	2	7	H14	26→7	32	
36	徳島			2	1	3			18	
37	香川				2	2			13	
38	愛媛				3	3			32	
39	高知			1		1	H22→H24	4→2→1	15	
40	福岡			9	4	13	H15→H19	14→13	56	
41	佐賀			4		4			16	
42	長崎		1	4	2	7	H15	32→7	30	小学区は香岐島
43	熊本				3	3	H22	8→3	41	
44	大分	○				1	H20	12→1	24	
45	宮崎					1	H20	10→1	16	
46	鹿児島			4	3	7	H23	12→7	42	
47	沖縄		2	3	2	7	H17	30→7	36	小学区は久米島・石垣島
計		21	3	83	76	183			2149	

※平成23年度高等学校入学者選抜の改善等に関する状況調査等による

※小学区とは1学区に1校、中学区とは1学区に2～6校、大学区とは1学区に7校以上を設置している場合を指す。

## 資料④ 前期募集の結果概要

年度	学科	前期募集人員	志願者数	内定者数	実質倍率	内定者が募集に満たない学科数	前期募集の志願率	全体の内定率	募集定員総数に占める率
平成24年度	普通科	1164	1510	1155	1.31	3	32.6%	75.8%	32.7%
	専門教育学科	87	126	81	1.53	2			
	総合学科	335	449	335	1.33	0			
	専門学科	665	786	602	1.30	農2・工4・商2			
	合計	2251	2871	2173	1.32	13			
平成3年度	普通科	1176	1630	1163	1.40	3	33.4%	74.0%	33.3%
	専門教育学科	90	137	86	1.59	2			
	総合学科	356	450	338	1.33	2			
	専門学科	658	751	609	1.23	農0・工7・商3			
	合計	2290	2968	2196	1.35	17			
平成2年度	普通科	1299	1952	1287	1.52	1	37.0%	68.1%	34.0%
	専門教育学科	120	171	117	1.46	2			
	総合学科	300	488	300	1.62	0			
	専門学科	679	854	652	1.31	農2・工5・商3			
	合計	2398	3465	2356	1.47	13			
平成1年度	普通科	1266	1973	1255	1.57	2	38.9%	66.2%	34.4%
	専門教育学科	138	209	135	1.55	2			
	総合学科	252	370	252	1.47	0			
	専門学科	692	953	679	1.40	農1・工3・商1			
	合計	2348	3505	2321	1.51	9			
平成0年度	普通科	1278	2091	1259	1.66	2	38.8%	65.3%	33.8%
	専門教育学科	138	205	130	1.58	1			
	総合学科	252	376	252	1.49	0			
	専門学科	692	842	652	1.29	農5・工5・商2			
	合計	2360	3514	2293	1.53	15			
平成19年度	普通科	1314	2776	1314	2.11	0	49.6%	51.2%	34.1%
	専門教育学科	134	262	123	2.12	2			
	総合学科	252	456	250	1.82	1			
	専門学科	692	1114	669	1.66	農1・工4・商2			
	合計	2392	4608	2356	1.95	10			
推薦入試									
平成18年度	普通科	868	1124	819	1.37	5	21.8%	74.8%	22.3%
	専門教育学科	106	184	96	1.92	3			
	総合学科	210	216	187	1.16	1			
	専門学科	590	476	430	1.11	農8・工11・商7			
	合計	1774	2000	1532	1.30	35			

※志願率は中学卒業予定者数に対する比率